

令和7年度

国有林野部関係予算

概算要求の概要

令和6年8月

**林野庁**

< 項 目 >

【公共事業関係】

- 森林整備事業 . . . . . 1
- 治山事業 . . . . . 2

【非公共事業関係】

- 森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策 . . . . . 3
  - ・ 林業・木材産業循環成長対策 . . . . . 4
  - ・ 林業デジタル・イノベーション総合対策 . . . . . 5  
(ICT活用推進対策)
- 花粉の少ない森林への転換促進総合対策 . . . . . 6
- シカ等による森林被害緊急対策事業 . . . . . 7
- 放射性物質対処型森林・林業再生総合対策事業（復興庁計上分） . . . . . 8

【国有林野事業債務管理特別会計へ繰入】

国有林野事業の債務の元本償還に必要な額を、「国有林野事業債務管理特別会計」へ繰入れるとして、295億円の債務を返済。（前年度返済額：242億円）

# 森林整備事業 <公共>

【令和7年度予算概算要求 148,940 (125,370) 百万円】

## <対策のポイント>

森林吸収源の機能強化・国土強靱化に向けた、**間伐、主伐後の再造林、幹線となる林道の開設・改良等**の推進に加え、花粉発生源対策として**伐採・植替え、路網整備等を推進**します。

## <事業目標>

- 森林吸収量の確保に向けた間伐の実施（45万ha [令和3年度から令和12年度までの10年間の年平均]）
- スギ花粉の発生量の削減（令和2年度比 約2割削減 [令和15年度まで]、5割削減 [令和35年度まで]）

## <事業の内容>

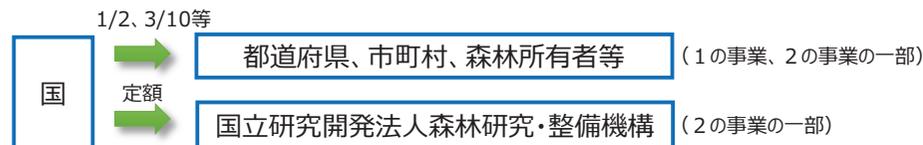
### 1. 間伐や再造林、路網整備等

- ① 省力化・低コスト化を進めつつ、**間伐や再造林等の適切な森林整備**を推進します。
- ② **林業適地等における林道の開設・改良等**を推進します。
- ③ 花粉発生源対策として**伐採・植替え、路網整備等**を支援します。

### 2. 豪雨・台風等による被害を受けた森林等の整備、林道の強靱化

- ① 豪雨・台風等による被害を受けた森林や奥地水源林、**重要インフラ施設周辺の森林等**について、**公的主体による復旧・整備**を推進します。
- ② 林道の強靱化に向け、防災上重要な**幹線林道の開設・改良・機能回復や林道施設の老朽化対策**を推進します。

## <事業の流れ>



※ 国有林においては、直轄で実施

## <事業イメージ>

### 間伐や再造林、路網整備等

<林業適地等における対応>

低コスト造林による  
再造林面積の確保

路網整備の推進に  
より再造林等を後押し



森林資源の  
適正な管理



公益的機能の持続的発揮

<花粉発生源対策>

伐採・植替えの一貫作業等や林業専用道の開設・改良を支援



一貫作業の実施



林業専用道の改良 (のり面)

### 豪雨・台風等による被害を受けた森林等の整備、林道の強靱化

重要インフラ施設周辺の森林や奥地水源林等について、公的主体による復旧・整備を推進

防災上重要な幹線林道について、排水施設の整備等の機能回復を支援



道路に近接する森林

奥地水源林



簡易な排水施設の整備

【お問い合わせ先】 林野庁整備課 (03-6744-2303)

# 治山事業 <公共>

【令和7年度予算概算要求額 74,073 (62,351) 百万円】

## <対策のポイント>

豪雨や地震等に起因する山地災害から国民の生命・財産を守るため、**令和6年能登半島地震からの早期復旧に加え、地震の教訓を踏まえた津波避難路を保全する治山対策の強化等を図るとともに、豪雨災害の激甚化に対応した治山対策の実施など、国土強靱化に向けた取組を推進します。**

## <事業目標>

周辺の森林の山地災害防止機能等が適切に発揮された集落の増加（約58.1千集落〔令和5年度〕→約60.5千集落〔令和10年度〕）

## <事業の内容>

### 1. 令和6年能登半島地震で発生した山地災害からの早期復旧

災害復旧事業に引き続き、大規模な崩壊地を面的に復旧するため、**民有林直轄治山事業に新規着手**します。

### 2. 令和6年能登半島地震の教訓を踏まえた治山対策の推進

- ① 多数の治山・地すべり防止施設の調査・点検が必要になったことを踏まえ、**激甚災害に見舞われた地域において緊急的に実施する施設点検等を新たに支援**します。
- ② 既存の治山施設の被災を伴う山地災害が多発したことを踏まえ、**施設の復旧と崩壊地の復旧を一体的に進めるための支援メニューを追加**します。
- ③ 山地災害により津波避難路が被災したことを踏まえ、**津波避難路を保全するための予防治山対策を強化**します。
- ④ 海岸防災林の津波被害軽減機能を十分に発揮させるため、**津波対策として海岸防災林を面的に造成する地域を対象に、密度管理に係る支援を強化**します。

### 3. 豪雨災害の激甚化に対応した治山対策の実施

豪雨の激化を踏まえ、**山地災害危険地区で発生した山火事跡地における防災林の造成と併せた治山施設の設置に係る支援を強化**します。

※ このほか、**土石流に対応した治山ダム等に異常堆積した土石や流木の緊急除去**を、治山施設災害復旧事業の対象に追加します。

## <事業の流れ>



※ 国有林、民有林のうち大規模な山腹崩壊地等においては、直轄で実施

## <事業イメージ>

### ○能登半島地震の教訓を踏まえた治山対策の推進



能登半島地震で発生した多数の山腹崩壊



津波避難路となっている山地の被災



激甚災害後の治山施設の点検支援



海岸防災林の密度管理に係る支援強化

### ○豪雨災害の激甚化に対応した治山対策の実施



森林の機能が低下した山火事跡地



治山ダムに異常堆積した土石・流木の除去

【お問い合わせ先】 林野庁治山課 (03-6744-2308)

# 森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策

【令和7年度予算概算要求額 15,606,127（14,397,655）千円】

## <対策のポイント>

カーボンニュートラルの実現に向け、森林の循環利用を促進する観点から、川上から川下までの森林・林業・木材産業政策を総合的に推進します。

## <政策目標>

国産材の供給・利用量の増加（35百万m<sup>3</sup> [令和4年] → 42百万m<sup>3</sup> [令和12年まで]）

## <事業の全体像>

### 1. 森林の集約化モデル地域実証事業

・循環利用に取り組む林業経営体へ森林の集積・集約化を進めるための、地域の森林の将来像の作成・共有、境界確定、関係者間でのデジタル森林情報の共有等を支援

### 5. 木材需要の創出・輸出力強化対策

・地域協議会への木材利用の専門家派遣、木製家具・木工品等の輸出促進の取組、木質バイオマスを活用した「地域内エコシステム」の展開、きのこ廃菌床を家畜の敷料等に活用する林畜連携の取組等を支援

### 2. 林業・木材産業循環成長対策

・路網の整備・機能強化、搬出間伐の実施、再生林の低コスト化、高性能林業機械の導入とともに、木材加工流通施設、木質バイオマス利用促進施設、特用林産振興施設の整備、公共建築物等の木造・木質化等を支援

### 6. 森林・林業担い手育成総合対策

・「緑の雇用」事業による新規就業者への体系的な研修、林業大学校で学ぶ就業前の青年への給付金給付、林業経営体の労働安全対策等を支援

### 3. 林業デジタル・イノベーション総合対策

・林業機械の自動化・遠隔操作化技術や森林内の通信技術・木質系新素材の開発・実証、先進技術を活用する技術者の育成、デジタル林業戦略拠点の構築等を支援

### 7. 林業・木材産業金融対策

・意欲と能力のある林業経営者が行う機械導入・施設整備に対する融資の円滑化を支援

### 4. 建築用木材供給・利用強化対策

・木造中層建築物に係る設計や木質耐火部材・JAS構造材の技術開発、製材やCLT等を用いた建築物の低コスト化に向けた技術開発や設計・建築実証、木造建築物の設計者・施工者の育成等を支援

### 8. 森林・山村地域活性化振興対策

・「半林半X」を含む里山林の整備・活用に取り組む組織の確保・育成、活動の実践による山村地域活性化を支援

森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策のうち  
**林業・木材産業循環成長対策**

【令和7年度予算概算要求額 7,138,423 (6,510,953) 千円】

＜対策のポイント＞

林業・木材産業によるグリーン成長に向け、**林業の生産基盤の強化**や**再生林の低コスト化**を図るとともに、**木材需要の拡大及び木材需要に的確に対応できる安定的かつ持続可能な供給体制の構築**を支援します。

＜事業目標＞

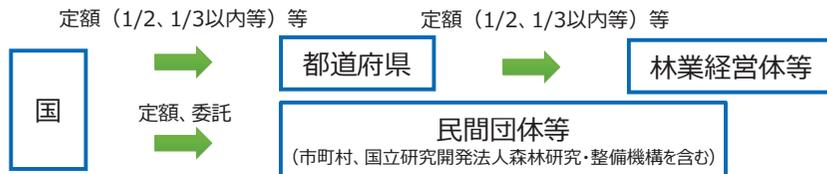
国産材の供給・利用量の増加（35百万m<sup>3</sup> [令和4年] → 42百万m<sup>3</sup> [令和12年まで]）

＜事業の内容＞

循環型林業の推進に向け、**搬出間伐の実施や路網の整備・機能強化、再生林の低コスト化等の取組を一体的に支援**するとともに、**高性能林業機械の導入、エリートツリー等の原種増産技術の開発や苗木の生産技術向上等の取組を支援**します。

また、**木材需要の拡大及び木材産業の基盤強化に資する、公共建築物等の木造・木質化、木材加工流通施設の整備等**を支援します。

＜事業の流れ＞

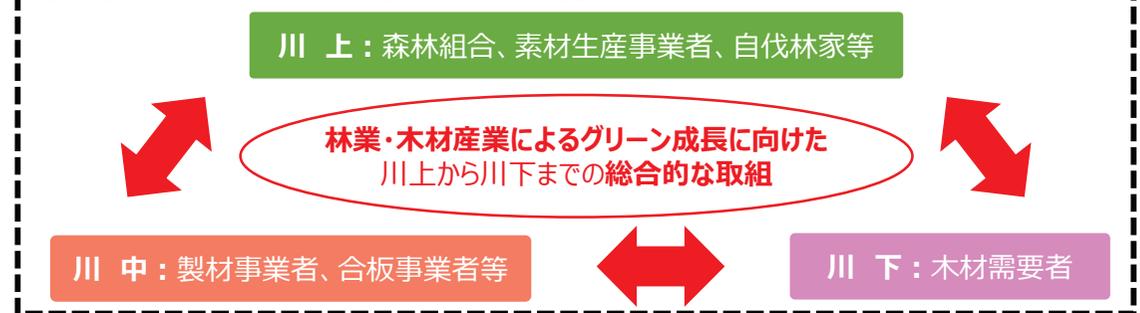


※ 国有林においては、直轄で実施

＜事業イメージ＞

- 循環型資源基盤整備強化対策
  - ・間伐材生産 ・路網の整備・機能強化（復旧期限の延長） ・低コスト再生林対策
  - ・コンテナ苗生産基盤施設等の整備
- 優良種苗生産推進対策（ヒノキの着花特性調査の短期間化）
- 高性能林業機械の導入 ○森林整備地域活動支援対策 ○林業の多様な担い手の育成
- 山村地域の防災・減災対策
- 森林総合利用対策（森林活（もりかつ）による森林づくり支援等の促進） ○森林資源保全対策

事業構想（都道府県が作成する5年間の取組方針）



○木材需要拡大・木材産業基盤強化対策

- ・木材加工流通施設等の整備（省人化や工場再編等への支援を強化）
- ・木質バイオマス利用促進施設の整備（燃焼灰活用への支援を強化）
- ・特用林産振興施設等の整備（耐震施設の整備等の支援を強化）
- ・公共建築物等の木造・木質化（商業施設等の木質化への支援を追加）

【お問い合わせ先】 林野庁計画課（03-6744-2082）

森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策のうち  
**林業デジタル・イノベーション総合対策**

【令和7年度予算概算要求額 308,540 (403,030) 千円】

＜対策のポイント＞

林業イノベーションプラットフォームの構築・運営、林業機械の自動化・遠隔操作化技術や木質系新素材等の開発・実証、ICTの活用に向けた技術者育成やソフト等の導入、「デジタル林業戦略拠点」の構築等を支援します。

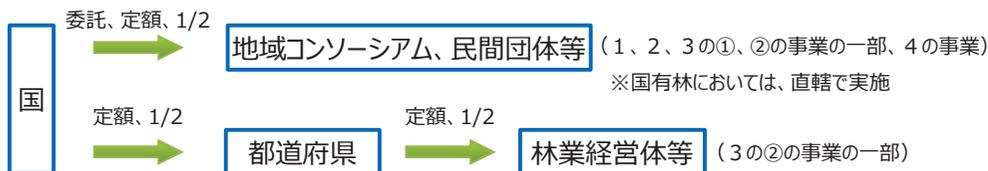
＜事業目標＞

- 自動化等の機能を持った高性能林業機械等の実用化（8件 [令和7年度まで]）
- デジタル技術を地域全体でフル活用する取組の普及（デジタル林業戦略拠点が1つ以上ある都道府県数25 [令和12年度まで]）

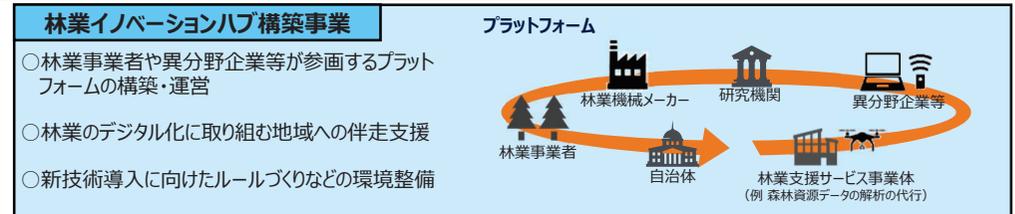
＜事業の内容＞

- 1. 林業イノベーションハブ構築事業** 39,000 (39,000) 千円  
イノベーションの推進に向けた支援プラットフォームの構築・運営等を実施します。
- 2. 戦略的技術開発・実証事業** 90,000 (70,000) 千円  
林業機械の自動化・遠隔操作化技術、森林内通信技術、木質系新素材等の開発・実証を支援します。
- 3. ICT活用推進対策**
  - ① ICT活用技術者育成事業** 45,541 (－) 千円  
ICT等先進技術を活用して資源分析や路網設計ができる技術者の育成等を実施します。
  - ② ICT活用環境整備事業** 55,999 (－) 千円  
ICTを活用して資源調査や生産管理等の効率化・省力化を図るソフト等の導入を支援します。また、林地台帳を効率的に更新するツールの整備等を実施します。
- 4. デジタル林業戦略拠点構築推進事業** 78,000 (78,000) 千円  
地域一体で林業活動にデジタル技術をフル活用する拠点づくりを支援します。

＜事業の流れ＞



＜事業イメージ＞



【お問い合わせ先】 林野庁研究指導課 (03-3501-5025)

# 花粉の少ない森林への転換促進総合対策

【令和7年度予算概算要求額 3,372,067（-）千円】

## <対策のポイント>

花粉の少ない森林への転換促進に向け、スギ人工林の伐採・植替え等の加速化やスギ材の需要拡大、花粉の少ない苗木の生産拡大、林業の生産性向上及び労働力の確保、スギ花粉の飛散量の予測・飛散防止等の対策を推進します。

## <政策目標>

スギ花粉の発生量の削減（令和2年度比 約2割削減 [令和15年度まで]、5割削減 [令和35年度まで]）

## <事業の内容>

### 1. スギ人工林の伐採・植替え等の加速化

スギ人工林伐採重点区域における、伐採・植替えに寄与する路網整備や伐採・植替えの一貫作業、森林所有者への働きかけ支援による意欲ある林業経営体への**森林の集約化**や、**花粉発生源対策に係る普及啓発**等を支援します。

### 2. スギ材の需要拡大

住宅分野におけるスギ材製品の利用促進、**集成材工場や保管施設等の整備**、**需要拡大に向けた機運の醸成**を支援します。

### 3. 花粉の少ない苗木の生産拡大

官民を挙げた**花粉の少ない苗木の増産体制の整備**、スギの未熟種子から苗木を大量に増産する**技術の開発**、花粉の少ない苗木の**広域流通**を支援します。

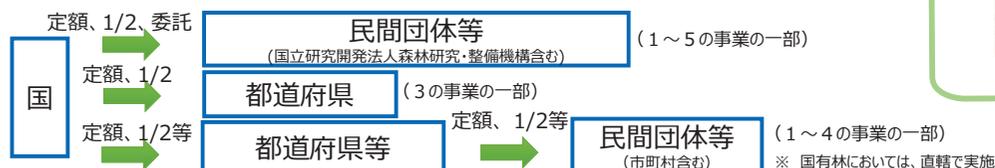
### 4. 林業の生産性向上及び労働力の確保

意欲ある木材加工業者等に対する**高性能林業機械の導入**、農業や建設業など**他産業との連携**等を支援します。

### 5. 花粉飛散量の予測・飛散防止

花粉飛散予測に資する**スギ雄花の花芽調査**等への支援や**航空レーザ計測**による森林資源情報の高度化を実施するとともに、森林現場における**スギ花粉の飛散防止剤の実証試験・環境影響調査**を支援します。

## <事業の流れ>



## <事業イメージ>

### 1. 発生源対策

#### スギ人工林の伐採・植替え等の加速化

- スギ人工林伐採重点区域において
  - 伐採・植替えの一貫作業と路網整備を推進
  - 意欲ある林業経営体への**森林の集約化**の促進
- 花粉発生源対策に係る普及啓発



<路網の整備>



<植替え>

#### スギ材需要の拡大

- 住宅分野における**スギ材製品の利用促進**
- 集成材工場、保管施設等の整備**
- 需要拡大に向けた機運の醸成**



<スギJAS集成材>

#### 花粉の少ない苗木の生産拡大

- 森林研究・整備機構における**原種増産施設**の管理
- 都道府県における**採種園・採穂園の整備**
- 民間事業者による**コンテナ苗増産施設**の整備
- スギの未熟種子から**苗木を大量増産する技術の開発**
- 苗木の生産量が多い産地から少ない地域への**供給の促進**



<原種増産施設>



<閉鎖型採種園>

#### 林業の生産性向上及び労働力の確保

- 意欲ある木材加工業者等に対する**高性能林業機械の導入**
- 農業・建設業等の**他産業、他地域との連携**の推進

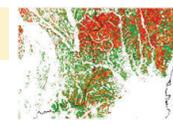


<高性能林業機械>

### 2. 飛散対策

#### スギ花粉飛散量の予測

- スギ雄花の着花状況の調査**等の実施
- 花粉飛散予測の高度化に向けた**航空レーザ計測・解析**を推進



<林相区分図の整備>

#### スギ花粉の飛散防止

- 森林現場で**スギ花粉の飛散防止剤の実証試験・環境影響調査**を支援



<花粉飛散防止剤により枯死した雄花>

【お問い合わせ先】 林野庁森林利用課 (03-3501-3845)

# シカ等による森林被害緊急対策事業

【令和7年度予算概算要求額 109,440（109,056）千円】

## <対策のポイント>

シカのねぐらや隠れ場となっている森林において、関連事業と連携した捕獲を推進するため、**林業関係者等が行う、シカ捕獲ポイントの特定調査など、効率的な捕獲に必要な取組を実施、支援**するとともに、国有林野における**国土保全のための広域的なシカ捕獲**を実施します。

## <事業目標>

鳥獣害防止森林区域を設定した市町村のうち、シカ被害発生面積が減少した市町村の割合〔対前年度以上〕

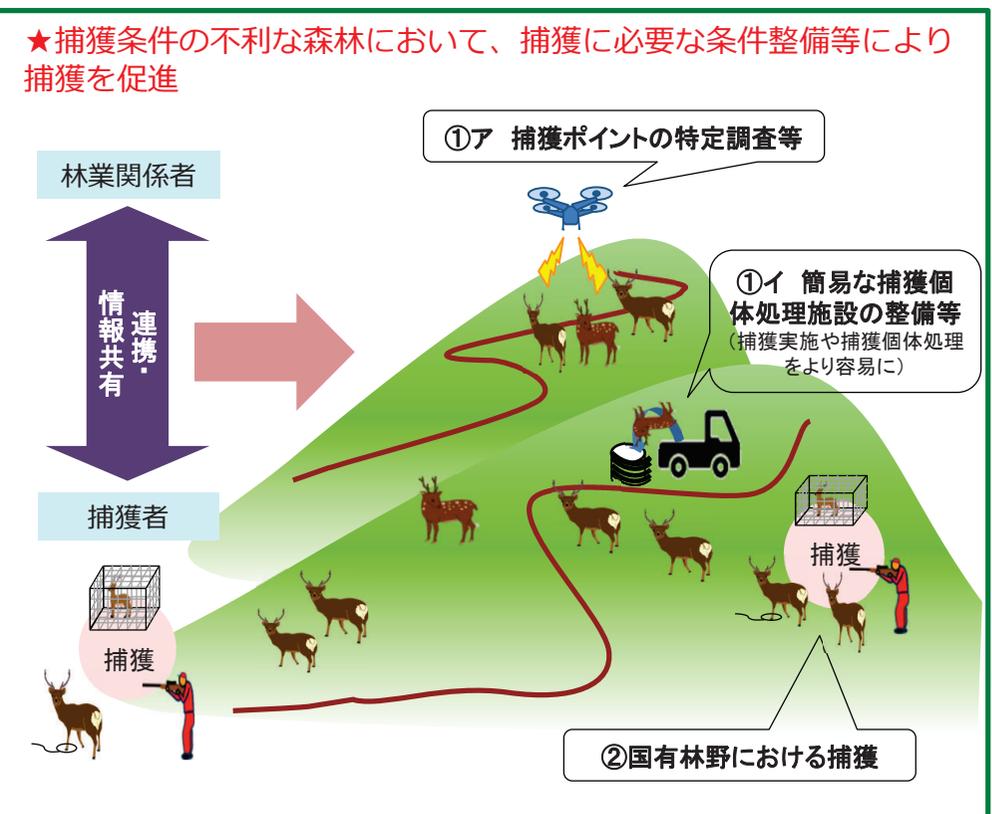
## <事業の内容>

## <事業イメージ>

### 1. シカ等森林被害総合対策

109,440（109,056）千円

- ① シカの生息域となっている森林内において、林業関係者と地域関係者が連携してシカ捕獲を効果的・効率的に進めるため、
  - ア ドローンなどを活用してシカのねぐらや隠れ場等を特定する、**捕獲ポイントの特定調査等**を実施、支援します。
  - イ 森林はアクセスが悪く、捕獲後の個体処理が困難等条件が悪いことから、**簡易な捕獲個体処理施設の整備など、捕獲に必要な条件整備**を実施、支援します。
- ② 森林の持つ国土保全機能の維持増進を図るため、国有林野内で**特にシカの生息数が増加している奥地天然林や、複数の都府県にまたがる地域**において、**広域的かつ効果的なシカ捕獲**を実施します。



## <事業の流れ>



1の①ア、イの一部及び②は国有林による直轄事業

【お問い合わせ先】 林野庁研究指導課 (03-3502-1063)  
経営企画課 (03-6744-2321)

# 放射性物質対処型森林・林業再生総合対策事業

【令和7年度予算概算要求額 3,731,272 (3,678,955) 千円】

## <対策のポイント>

被災地の森林・林業の再生を図るため、**森林内における放射性物質の実態把握、ほだ木等原木林再生のための実証、間伐等の森林整備と一体的に行う土砂流出防止柵の設置等の放射性物質対策に加え、帰還困難区域の森林施業実施に向けたガイドライン策定を実施します。**

## <事業目標>

森林・林業の再生を通じた被災地の復興

## <事業の内容>

### 1. 森林内における放射性物質の実態把握 221,096 (171,096) 千円

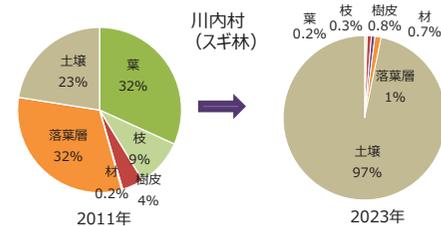
- 森林内の放射性物質による汚染実態等を把握するため、**樹冠部から土壌中まで階層ごとの放射性物質の分布状況等の調査・解析**を実施します。

### 2. 森林・林業再生に向けた実証等 2,096,269 (2,129,632) 千円

- ① 避難指示解除区域等における実証  
避難指示解除区域等において、地域住民の帰還と林業の再生を円滑に進められるよう、**森林施業が放射性物質の動態に与える影響等の検証や実証事業**を実施します。
- ② ほだ木等原木林再生のための実証  
放射性物質の影響を受けている里山・広葉樹林の計画的な再生に向けた**実証的な取組**を支援します（「里山・広葉樹林再生プロジェクト」は本事業を活用して実施します）。
- ③ 帰還困難区域の森林施業実施に向けた実証  
作業実態に応じた被ばく量の推定や帰還困難区域の空間線量率の実態把握を踏まえた**森林施業実施の在り方の検討、作業時間の目安と被ばく量管理方法といった作業者の安全・安心のためリスクコミュニケーションなど施業実施に向けた森林作業のガイドライン**を策定します。
- ④ 情報の収集・整理と情報発信等  
森林・林業の再生に向けた**情報の収集・整理と情報発信等**を実施します。

## <事業イメージ>

### 1. 森林内における放射性物質の実態把握



樹木に沈着した放射性セシウムは雨による溶脱や落葉などで地表へ移動し、森林内の分布は12年間で大きく変化



土壌等の濃度測定

### 2. 森林・林業再生に向けた実証等

#### ① 避難指示解除区域等における実証



間伐等の影響検討 リターの蓄積量把握

#### ② ほだ木等原木林再生のための実証



原木林の成林 伐採後のぼう芽更新  
伐採及びぼう芽更新木等の濃度測定による再生実証「里山・広葉樹林再生プロジェクト」の推進

#### ③ 帰還困難区域の森林施業実施に向けた実証



空間線量率の実態把握 作業実態に応じた被ばく量の推定  
帰還困難区域の施業実施に向けたガイドライン策定

#### ④ 情報の収集・整理と情報発信等



シンポジウム

企画展示

< 事業の内容 >

< 事業イメージ >

3. 放射性物質対処型林業再生対策 1,413,907 (1,378,227) 千円

① 森林整備の実施に必要な放射性物質対策

事業地を選定するための汚染状況重点調査地域等の森林の放射線量等の概況調査、作業計画の検討を行うための事業対象森林の調査、森林所有者等への説明・同意取付等を支援します。

また、放射性物質の移動抑制のための筋工の施工等、森林整備を実施する際に必要な放射性物質対策を支援します（「ふくしま森林再生事業」は本事業を活用して実施します）。

② 里山再生事業

住居周辺の里山において、住民の安全・安心の確保に資するため、環境省・復興庁による除染・線量測定の実施と連携して森林整備を実施します。

3. 放射性物質対処型林業再生対策

① 森林整備の実施に必要な放射性物質対策



放射線量等の概況調査等



関係者の同意取付



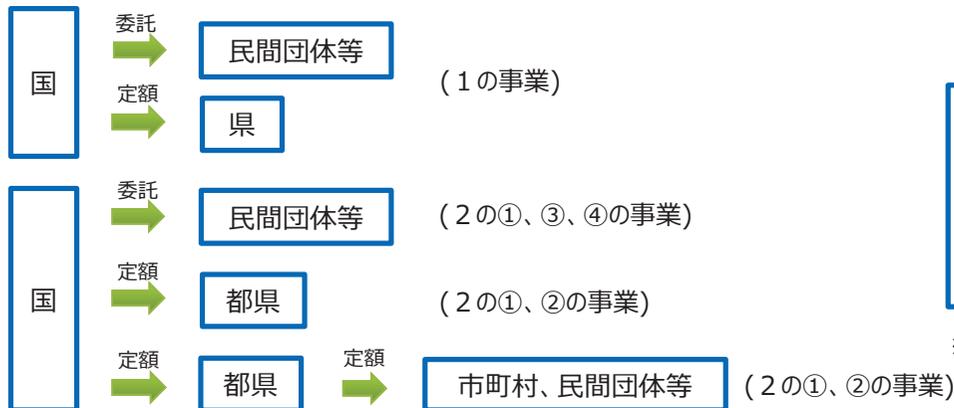
移動抑制対策(筋工)

② 里山再生事業

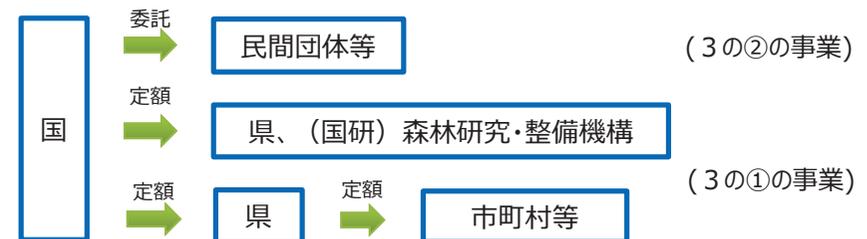


自然観察園（スギ、アカマツ等の間伐）

< 事業の流れ >



※ 1の一部は国有林による直轄事業



※ 3①の一部は国有林による直轄事業

【お問い合わせ先】 林野庁研究指導課 (03-6744-9530)  
業務課 (03-3503-2038)